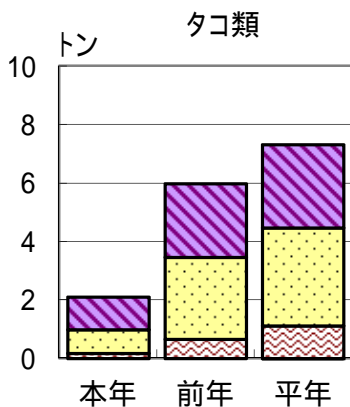
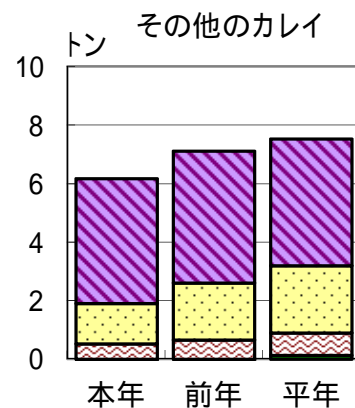
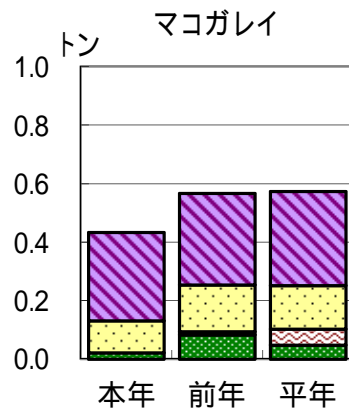
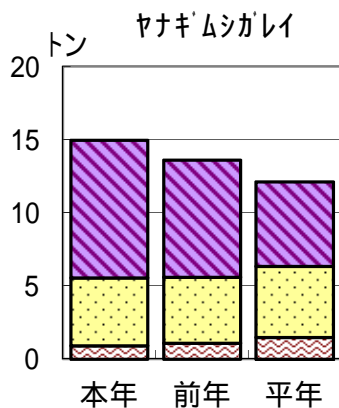
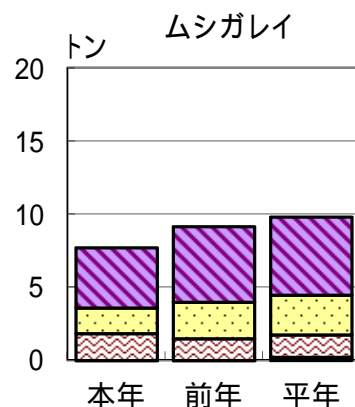
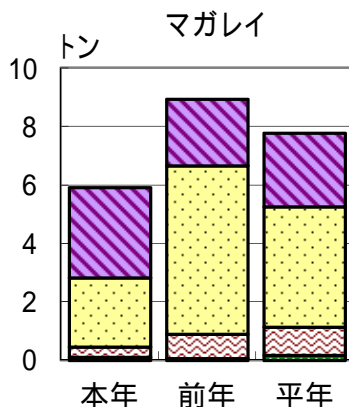
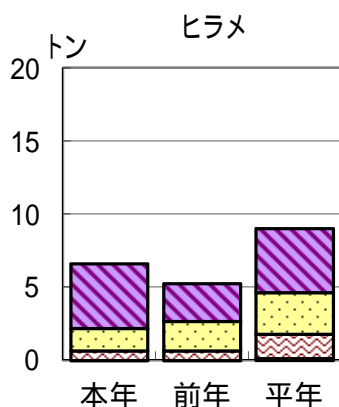


板びき網 新潟県内主要地区の水揚量 (平成25年2月分)

単位:トン

地区	魚種	ヒラメ	マガレイ	ムシガレイ	ヤナギムシガレイ	マコガレイ	その他のカレイ	タコ類
山北町		4.45	3.09	4.16	9.40	0.30	4.27	1.10
岩船		1.53	2.36	1.71	4.65	0.11	1.38	0.82
新潟		0.63	0.36	1.79	0.92	0.00	0.49	0.17
二見		0.01	0.10	0.06	0.00	0.02	0.05	0.00
計		6.62	5.91	7.72	14.97	0.43	6.19	2.09
前年		5.27	8.94	9.14	13.63	0.57	7.13	5.99
5年平均		9.02	7.78	9.81	12.13	0.57	7.53	7.32



山北町
 岩船
 新潟
 二見

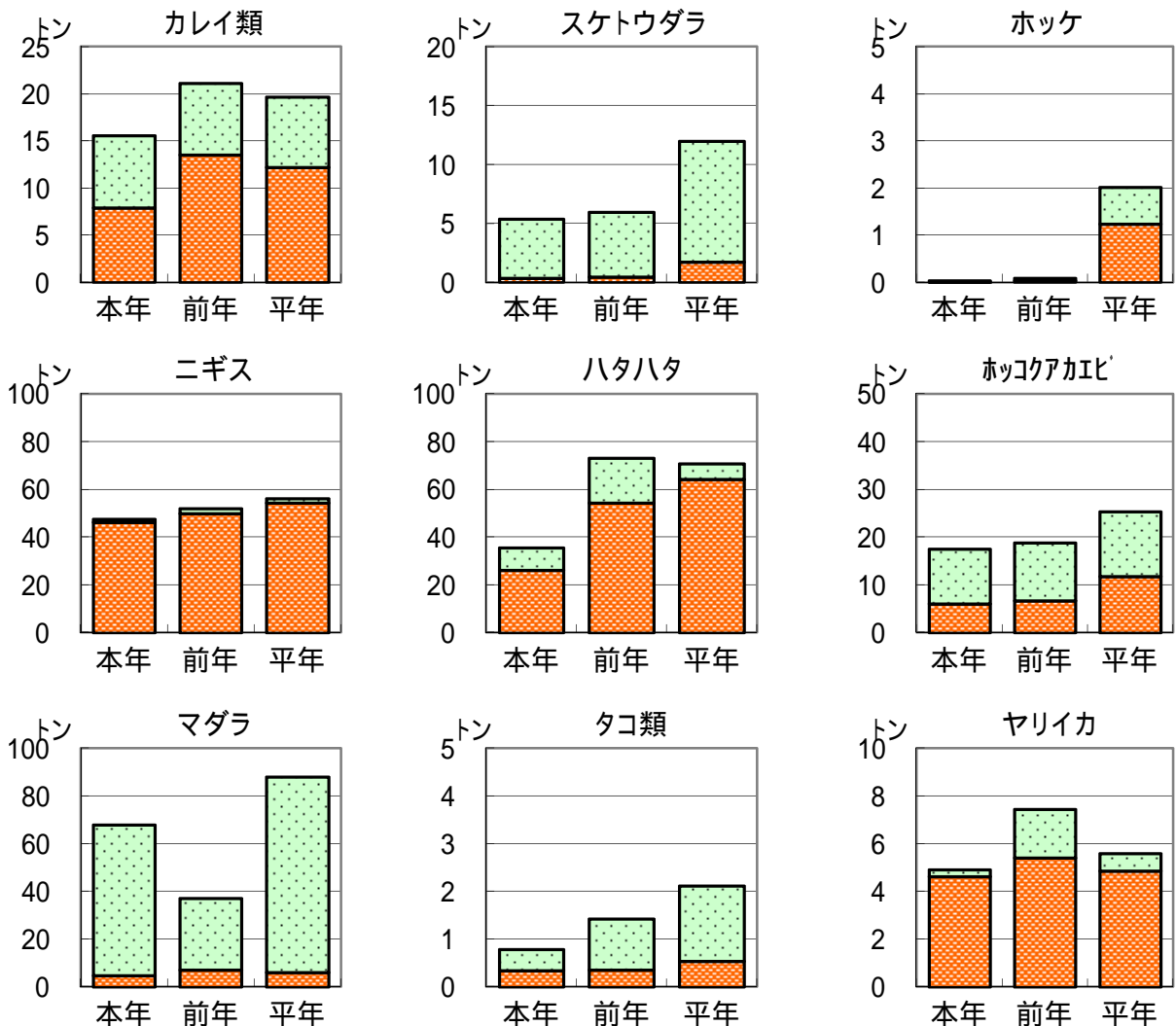
・2月の延べ出漁隻数は、時化の影響を受けて前年比76%、平年比71%となりました。
 ・主要4地区の漁獲量は73トンで前年比71%(金額71%)、平年比66%(金額69%)となり、前年及び平年を大きく下回りました。
 ・ヒラメは前年を上回りましたが、平年を下回りました。
 ・マガレイ、ムシガレイは、前年及び平年を下回りましたが、ヤナギムシガレイは好漁が続いています。2月下旬の岩船港での調査では産卵後の個体が多く、体長は前月同様、14cm前後が中心でした。
 ・タコ類は前年及び平年を大きく下回り、低調が続いています。

底びき網等 新潟県内主要地区の水揚量 (平成25年2月分)

単位:トン

地区	カレイ類	スケトウダラ	ホッケ	ニギス	ハタハタ	ホッコアアカビ	マダラ	タコ類	ヤリイカ
山北町	3.73	3.15	0.01	1.10	7.63	1.22	43.95	0.21	0.26
岩船	1.72	1.76	0.00	0.12	1.42	0.41	17.28	0.08	0.01
新潟	2.24	0.12	0.01	0.09	0.50	9.83	1.86	0.16	0.02
出雲崎	3.08	0.28	0.00	5.33	1.69	0.09	3.86	0.13	1.19
名立	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.75	0.00	0.00	0.00
筒石	1.93	0.00	0.01	27.04	0.75	0.06	0.82	0.06	1.52
能生町	2.86	0.07	0.00	13.86	23.33	4.15	0.16	0.14	1.92
糸魚川	0.04	0.00	0.00	0.00	0.31	1.00	0.00	0.02	0.00
計	15.60	5.38	0.03	47.54	35.63	17.51	67.93	0.80	4.92
前年	21.14	5.97	0.09	51.93	72.92	18.86	37.23	1.42	7.44
5年平均	19.68	12.00	2.02	56.10	70.73	25.29	87.92	2.11	5.60

山北町～新潟 (緑点) 出雲崎～糸魚川 (オレンジ点)



・2月の延べ出漁隻数は前年比100%、平年比78%でした。
 ・主要8地区の漁獲量は263トンで前年比94%(金額98%)、平年比71%(同79%)でした。
 ・カレイ類、タコ類、ヤリイカは、前年及び平年を下回りました。ニギスは前年並みでした。
 ・ハタハタは前年及び平年の半分程度の漁獲でした。2月に粟島～佐渡島間で実施した越路丸による底曳網漁獲調査では、雄は体長16cm、雌は18cm前後のサイズが多く漁獲されました。
 ・マダラは平年を下回りましたが、前年の2倍近い漁獲でした。
 ・スケトウダラは前年並みでしたが、平年を大きく下回り、漁獲が少ない状況が続いています。
 ・その他の魚種(全漁法)では、ウスメバル(上越地区)が前年比151%、ズワイガニ(雄)同81%、アンコウ同56%でした。

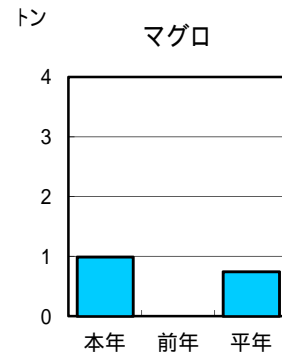
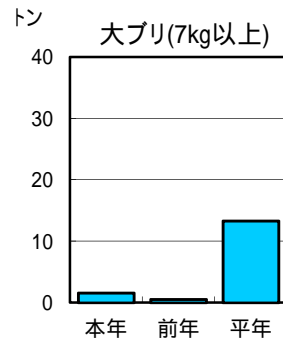
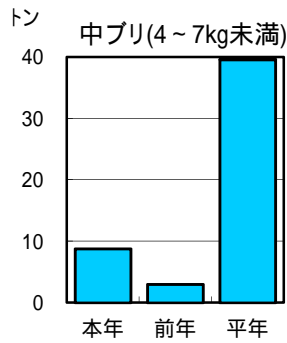
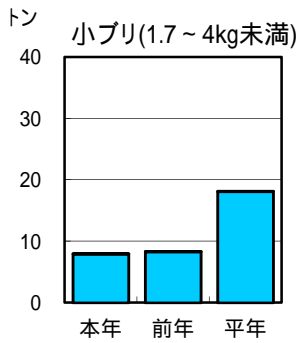
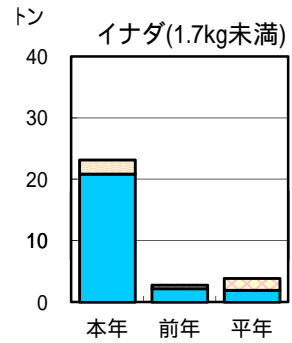
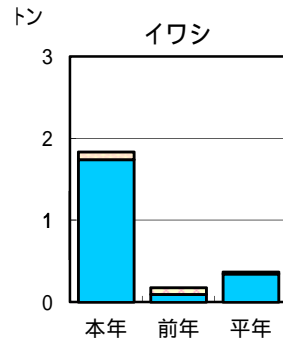
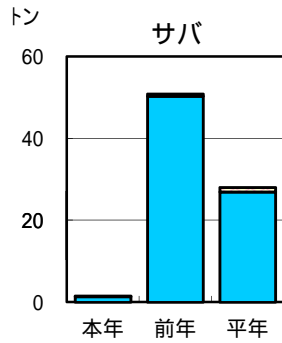
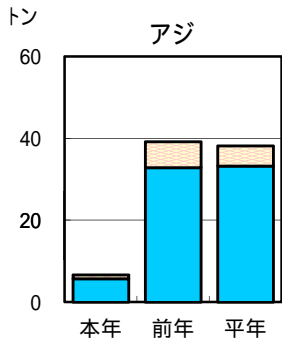
定置網

新潟県内主要定置網の水揚量(平成25年2月分)

単位:トン

魚種	アジ	サバ	イワシ	イナダ	小ブリ	中ブリ	大ブリ	メジマグロ	マグロ
両津湾	5.7	1.4	1.7	20.9	7.9	8.8	1.6	0.6	1.0
山北	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
岩船	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
糸魚川	0.7	0.1	0.1	2.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
青海	0.2	0.0	0.0	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
計	6.7	1.5	1.8	23.1	8.0	8.8	1.6	0.6	1.0
前年	39.2	50.8	0.2	2.8	8.3	3.0	0.5	1.0	0.0
5年平均	38.2	28.0	0.4	3.9	18.1	39.6	13.3	7.4	0.7

魚種	サワラ	サケ	サクラマス	スルメイカ	ヤリイカ	マダイ	ヒラメ	その他	計
両津湾	0.1	0.0	0.0	125.4	6.9	0.2	0.0	37.2	219.5
山北	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
岩船	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
糸魚川	8.3	0.0	0.0	0.1	1.9	0.0	0.3	1.1	14.8
青海	5.7	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.1	0.7	7.1
計	14.1	0.0	0.0	125.5	9.0	0.2	0.4	39.1	241.3
前年	3.3	0.0	0.0	40.9	6.3	0.3	0.1	36.8	193.5
5年平均	1.7	0.0	0.0	77.4	7.9	0.2	0.5	39.7	277.1



■南部(糸魚川・青海) ■北部(山北・岩船) ■佐渡

・2月の水揚量は241トンで前年比125%、平年比(過去5ヶ年平均比)87%でした。
 ・アジ、サバは前年、平年を下回りました。
 ・イワシは前年、平年を上回りました。
 ・ブリ類では、イナダは前年、平年を上回りましたが、小ブリ、大ブリは前年、平年を下回り、中ブリは前年を上回りましたが、平年を下回りました。
 詳しくは当所ホームページ「ブリ情報」に掲載
<http://www.pref.niigata.lg.jp/suikai/buri.html>
 ・マグロ類では、マグロは前年、平年を上回りましたが、メジマグロは前年、平年を下回りました。
 ・その他の魚種では、両津湾でスルメイカが好調で前年、平年を上回りました。

まき網 (平成25年2月分)

	アジ	サバ	イワシ	イナダ	ブリ	その他	合計
新 潟	0	0	1,579	21	0	0	1,600
柏 崎	0	0	0	0	0	0	0
寺 泊	0	0	0	0	0	0	0
計	0	0	1,579	21	0	0	1,600
前 年	121	1	0	63	26	34	245
5 年 平 均	393	333	2	32	5	19	784

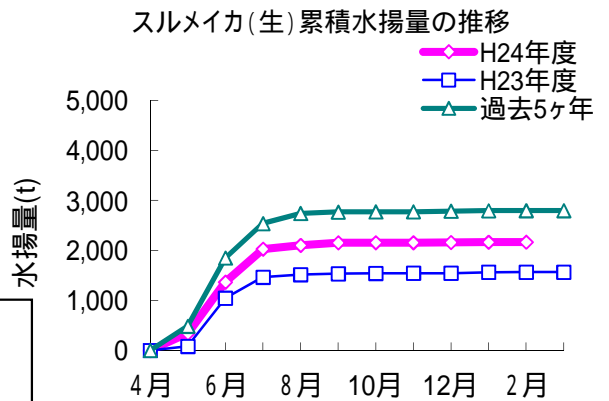
- ・2月の水揚量は1,600トンと、前年比653%、平年比(過去5ヶ年平均比)204%でした。
- ・水揚げの大半はイワシで、全体の99%を占めています。
- イワシの水揚げは特に近年低迷し、比較的に水揚げが多い年である平成17年、平成19年でもそれぞれ年間で43トン、75トン程度しかない状況でした。

いか釣 県内主要地区の水揚量(平成25年2月) 単位:トン

地 区	隻数	水揚量
山 北	0	0
岩 船	0	0
新 潟	0	0
両 津	0	0
計	0	0
前 年	12	2
5 年 平 均	9	1

隻数:操業した延べ隻数

- ・2月の操業はありませんでした。
- ・4~2月の累積水揚量は2,166トンで、前年比138%、平年比77%となっています。



近県の漁況…カッコ内の数字(%)は前年同月比(石川県は前年同月比)

石川県(2月下旬)

定置網:マイワシ483.6トン(18,600%)、スルメイカ145.3トン(193%)、マアジ15.1トン(41%)、まき網:マイワシ87.6トン(前年無し)、底びき網:アカガレイ59.2トン(147%)、ハタハタ46.7トン(80%)、ニギス32.2トン(99%)、ズワイガニ18.3トン(140%)、刺網その他:マダラ20.1トン(65%)、ナマコ14.6トン(105%)